

令和3年8月小矢部市教育委員会定例会会議録

- 1 開催日時及び時間 令和3年8月26日(木)
開会 午前10時18分
閉会 午前11時35分
- 2 出席委員 1番 野澤 敏夫(教育長) 2番 前田 智嗣 3番 古村 正明
4番 佐々木 稲男 5番 石野 昌一
- 3 説明員 教育委員会事務局長 中村 英雄
教育委員会事務局次長(教育総務課長) 橋本 信之
文化スポーツ課長 大沼 誠一
こども課長 塚田 恵美子
教育センター所長 山田 茂晴
給食センター所長 砂田 克宏
職務のため会議に出席した職員 教育総務課課長補佐 梶 拓朗
教育総務課指導主事 本多 弘子
教育総務課主事 坂井 洸太
- 4 議事日程
日程第1 会議録署名委員の指名について
日程第2 会議録の承認について
日程第3 教育長の業務について
日程第4 議案第16号 令和3年度小矢部市議会定例会に付議する予算に対する意見について
報告事項
1 新型コロナウイルス感染症に伴う公共施設等の対応について
2 中学3年生の新型コロナワクチンの優先接種について
3 小中学校新JIS規格機の購入について
4 小矢部地区教職員組合からの要望に対する回答について
5 令和3年度長期欠席・教室外登校児童生徒調査集計結果(1学期分)について
6 12~14歳の小中学生の新型コロナワクチンの接種について
その他
- 5 議事の内容
教育長 (開会宣言及び定足数を満たしていることにより会議の成立を宣言)
日程第1 会議録署名委員に 4番佐々木委員を指名。
日程第2 前回の会議録の承認について説明をお願いします。
教育総務課課長補佐 (「日程第2 会議録の承認について」説明)
教育長 7月29日開催の7月定例会の会議録については、今日まで修正意見が無かったと
のことですので、承認いただいたものとして取り扱わせていただいでよろしいで
しょうか。

では、承認いただいたものとさせていただきます。

教育長 日程第3 教育長の業務について各担当から説明をお願いします。

教育総務課長
文化スポーツ
課長
教育センター
所長 (日程第3 教育長の業務報告及び予定について説明)

教育長 私からは、一点補足いたします。8月10日に令和4年度富山県教育行政に対する要望の策定委員会が行われました。県下の市町村の教育長が集まり要望事項を取りまとめたものです。その中で、部活動の地域移行について、令和5年からは土日は教員が部活動の指導を原則行わないということが示されております。これに対して、国からは財政支援も含めた適切な支援をして欲しいという要望が大きな項目として取り上げられることとなりました。これらを含めて、詳細を事務局である富山市教育委員会がとりまとめをしておりますので、まとめ次第皆様にもご報告させていただきます。

私からの補足は以上です。何かご意見・ご質問はございますか。

教育長 それでは議案に入りますが、「議案第16号 令和3年度小矢部市議会定例会に付議する予算に対する意見について」説明をお願いします。

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

石野委員 拡大カラープリンターを寄附頂いたとのことですが、それはどちらに設置されるのですか。

教育総務課長 津沢中学校への寄付ということで、津沢中学校に設置いたします。

教育長 他にご質問等ございませんか。

教育長 無いようですので、議案第16号については同意いただいたものとして取り扱わせていただいでよろしいでしょうか。

では、そのようにさせていただきます。

教育長 次に報告事項に移ります。報告事項1「新型コロナウイルス感染症に伴う公共施設等の対応について」説明をお願いします。

事務局長 (報告事項1「新型コロナウイルス感染症に伴う公共施設等の対応について」説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。

教育長 無いようですので、次に、報告事項2「中学3年生の新型コロナワクチンの優先接種について」説明をお願いします。

教育総務課長	(報告事項2「中学3年生の新型コロナワクチンの優先接種について」説明)
教育長	関連がありますので、報告事項6も併せて説明をお願いします。
教育総務課長	(報告自己6「12～14歳の小中学生の新型コロナワクチンの接種について」説明)
教育長	ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。
教育長	無いようですので、次に、報告事項3「小中学校新JIS規格機の購入について」説明をお願いします。
教育総務課長	(報告事項3「小中学校新JIS規格機の購入について」説明)
教育長	ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。
教育長	無いようですので、次に、報告事項4「小矢部地区教職員組合からの要望に対する回答について」説明をお願いします。
教育総務課長	(報告事項4「小矢部地区教職員組合からの要望に対する回答について」説明)
教育長	ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。
古村委員	校務支援システムの改良を図ることと要望が出されていますが、具体的にどのような改良を望んでおられるのでしょうか。
教育総務課長	操作方法や集計方法などが使いにくいという声があります。パッケージとしてシステムが出来上がっていますので、それを変更しようとする費用がかかるということもあり、全ての要望には対応できていない状態です。操作方法等の改善という面が大きいものです。
古村委員	負担軽減のためのシステムですから、逆に負担にならないように改良してほしいと思います。
教育長	少し補足させていただきますが、導入した年の年度末や今年も、教員の方々から全30項目ほどの改善提案のアンケートをとらせて頂きました。現場の先生方が使いやすいと考える思いとエデュコム(制作側)が使いやすいと考えて作ったシステムとの思いに食い違いがあったり、簡単なシステム改修では済まない点もあります。今後も、エデュコムと話し合いをしながら少しでも改善を進めていきたいと考えています。
教育長	他にいかがでしょうか。
教育長	無いようですので、次に、報告事項5「令和3年度長期欠席・教室外登校児童生徒調査集計結果(1学期分)について」説明をお願いします。
教育センター 所長	(報告事項「令和3年度長期欠席・教室外登校児童生徒調査集計結果(1学期分)について」説明)

教育長	ただいまの説明について、何かご意見ご質問はありませんか。
佐々木委員	担任が家庭訪問をして、直接、会話できる児童・生徒の数はわかりますか。
教育センター 所長	全体の数値はわかっておりますが、さらに詳しく調査したいと思います。
古村委員	不登校の理由として“不安”というのが一番多いようですが、具体的にどのようなことなのでしょう。
教育センター 所長	学校の授業になかなかついていけないとか、友達に嫌なことを言われるのではないかと、行事などで苦手な運動を失敗するのではないかと、というようなことのように感じます。
古村委員	そのような不安を抱えている子供達にどのような対応をしているのですか。
教育センター 所長	担任が子供の思いを聞いたり、なかなか話を聞くことができない場合は、保護者に学校へ来て頂き面談をしたり、また家庭訪問をしたりしています。担任が中心となりますが、担任が一人で抱え込むようなことのないように、スクールカウンセラーや養護教員など様々な教員が力を合わせて対応しております。
古村委員	スクールカウンセラーと直接面談をしている保護者もおられるのですか。
教育センター 所長	学校では、子供達に面談の希望を聞くと共に、学校だよりや相談室からの家庭向けの配布書類等で保護者の直接の面談もできることを案内しており、実際に面談も行われております。
石野委員	そのようなスクールカウンセラーへの相談の依頼は学期または、年間どのぐらいの件数あるのでしょうか。
教育センター 所長	毎月、学校から相談実績の件数等の報告がありますので、詳細を確認し、改めてご報告させていただきます。
古村委員	適応指導教室（ふれんど）へ通っている子供達は、学校へ登校している日数もあるようですが、これは当初学校へ行っていたが行けなくなり、「ふれんど」へ来ているということなのか、または「ふれんど」へ来ていながら、たまに学校へ行くこともあるということなのでしょう。
教育センター 所長	学校へ登校をしていたが、途中から行けなくなり、保護者から学校を通じて通所届が出され通所している子供もおりますし、一週間のうち例えば月曜日と金曜日は学校へ登校し、その他の日は「ふれんど」へ来ている子供もおります。学校の方とは、登校または通所の確認を密に連絡・確認しております。
教育長	このあと2学期が始まりますが、子供達が楽しく学校へ来られるように力添えをしていきたいと思っております。 以上で報告事項は終了となりますが、他に何かございませんか。

古村委員	補正予算の中で、給食センターのボイル釜の修繕がありました。センターの改築・新築等は現在どのような進捗状況となっていますか。
給食センター 所長	現在、委託業務を発注しており、現在ある場所で改築するか、または新築にするか、あるいは別の場所に新築するかなどいくつかのパターンを想定し、それぞれの概算費用を算定しています。それと共に、建てる際の方法についても市単独で実施するのか、民間とPFI等で実施するのかなどを業務委託において検討しているところです。
前田委員	タブレットの充電器の購入の件ですが、計算すると一つ3千円（税抜）になりますが、少し高いのではないかと思います。タブレットを自宅に持ち帰って使う為の充電器だと思いますが、万が一自宅で故障等があった場合、その修理代は各家庭の個人負担になるのでしょうか。
教育総務課長	充電器に関しては、見積もりをとった上での予算措置となっておりますのでご理解頂きたいと思います。持ち帰りの際の破損等に関しては、持ち帰りのルールをしっかりと明文化し、保護者に書面等で案内することを考えております。
前田委員	一つの例ですが、充電しながらタブレットを使うことによる破損や、家庭にいると機器の扱いが乱雑になったりすることがあるので、やはり先ほど述べられたように持ち帰りのルール作りは必要だと思います。
教育総務課長	県立学校の方でもそのような保護者向けの文書が出ており、故意や過失の場合について詳細に表示されているようなので、小矢部市でもそれに準じてしっかりとルール作りをし、保護者に案内していきたいと思います。
石野委員	タブレットの持ち帰りに関してですが、今後、平日に持ち帰ることもあると思います。その場合ご家庭のWi-Fi環境が整っているという回答をした場合であっても、保護者の携帯のテザリングをルーターとして使っている場合は、日中に保護者がいなくなるとネットが繋ぐことができないということもあると思います。そのような状況の家庭がどのくらいあるのか調べてみる必要があるのではないのでしょうか。
教育総務課長	7月下旬にタブレットを持ち帰ってもらい、接続調査を行いました。その段階では33世帯が接続できないという状況でした。その方々には、市で準備したルーターを貸し出しするという事をお知らせする予定です。9月20日を目標に加入のお願いをする予定ですが、その時点で加入されないご家庭については、個別にお話しさせて頂き、理由等も含めて確認をとりながらWi-Fi加入をお願いする予定です。その他にも、石野委員がご指摘されたような、接続可能と回答されたが、実際接続できなかったという家庭にも貸し出しをすることを考えています。
教育長	他に何かございますか。無いようですので、本日も長時間にわたり貴重なご意見をありがとうございました。 ご承知の通り、オリンピックでは小矢部市の山下キャプテン・村田選手の最後まで諦めない素晴らしい戦い方に私自身も胸を熱くしました。また昨日からはパラリンピックが始まっております。開会式での選手の明るい笑顔、元気な声に私も大変

感動を覚えました。競技の中では、選手一人一人の“心の強さ”を感じ、学ぶべき点の多さを感じています。

コロナに関しましては、収束を期待していたところでしたが、逆にデルタ株が拡大しており、2学期も始まろうとする中、予断を許さない状況であります。20代・30代の若い世代の方々のワクチン接種がさらに加速していくことと、あるいはさらに若い子供達への新たなワクチン開発が進んでいけば有難いと思います。

なかなか解決の兆しが見えない長いトンネルに入っているようですが、私自身トンネルはいつか必ず出口にたどり着くものと信じたいと思っています。今現在、小矢部市では生涯スポーツプランや部活動あり方検討会、新たな給食センターの整備などに取り組んでいますが、これらはすべて将来に向けた取り組みの準備を今進めているものであります。未来に向けた取り組み、これをしっかりと今できることとしてやっていきたいと思っています。

先日、ある詩を目にしました。

「今日を楽しむものは、花を活けよ。1年先を楽しむものは、花を植えよ。

30年先を楽しむものは、樹を植えよ。100年を慮るものは、人を育てよ。」

今、私たちは、将来、未来を信じて様々な計画を作っていますが、これはまさに将来の“人づくり”の為に力を尽くしているのではないかと思います。パラリンピックの選手の皆さんを見習いながら、コロナ禍の中、心を強くもって今できることに力を尽くしていきたいと思いますので、引き続き委員の皆さんのご指導をよろしくお願いいたします。

教育長

最後に、次回定例会について事務局長より説明をお願いします。

事務局長

(説明 次回定例会 令和3年9月24日(金)午前10時15分)

教育長

以上をもって閉会します。

以上、小矢部市教育委員会会議規則第18条第2項の規定により署名する。

令和 年 月 日

小矢部市教育委員会

教育長

署名委員

作成者